



ハンドボール

(豊見城市民体育館)

【男子】

▽準決勝

琉球コラソンU15 40-27 港川
神森 25-20 浦添

▽第3シード決定戦

浦添 29-27 港川

▽決勝

琉球コラソンU15 28(12-14)27 神森

【女子】

▽準決勝

仲西 34-25 浦西
神森 21-16 ザ・テラス

▽第3シード決定戦

浦西 25-23 ザ・テラス

▽決勝

仲西 23(13-10)21 神森

ホテルズU15

コラソンU15男子初V

男子決勝 琉球コラソンU15-神森 前半、コラソンの古謝虎太郎が1点目のシュートを決める。豊見城市民体育館(金城拓撮影)



残り20秒 劇的ゴール

男子決勝は27-27の残り約20秒、琉球コラソンU15の田名佑成が決勝ゴールを決め、4連覇を目指す神森を振り切って初優勝を飾った。

相手ゴール前でパスを回し、守備を揺さぶった。左サイドでパスを受けた田名がフェイントで1人抜き、ゴール右下に28点目のシュートを突き刺した。

「相手のキーパーが足元のシュートが苦手なのを知っていたので、そこを狙った」。残り数秒、神森の最後のシュートを阻止すると、コラソンの選手らは一斉にガッツポーズし、相手はコートに膝をついた。

勝ったが終始速い寄せに苦しみ、得意の速攻を出せなかったのが反省点だ。古謝虎太郎主将は「優勝はうれしいが足りない部分があった」と満足していない。「九州と全国は優勝したい。そのために、もっと練習しなければ」と力を込めた。

(大城祥一)

仲西 15度目制覇

女子

リード許さず

女子決勝は仲西が神森に一度もリードを許さず、23-21で15度目の優勝を達成した。

前半、大田千紗と西穂花がゴール前で体を張ってボールを奪うと、石川奈南を中心に速いカウンターで得点を重ねた。13-10で折り返した後半も走力は落ちず、堅守速攻のスタイルを最後まで貫いた。

チーム最多の10得点だった石川は「入学してから約2年半、ずっと走り込みを頑張ってきた。優勝できてうれしい」と喜んだ。

副主将の大田は「課題だった守備は、体を寄せて相手の動きを止める練習で改善できた。気を引き締めて全国制覇を目指す」と意気込んだ。

(大城祥一)



女子決勝 仲西-神森 前半、仲西の石川奈南が2点目のシュートを決める。



男子優勝の琉球コラソンU15



女子優勝の仲西